

# お知らせ



はたち  
▲二十歳の門出

8月15日市民文化会館で、723人の新成人が参加して「成人式」が開かれました。式典の中で成人を代表して佐山誠幸さんが「今、二十歳の我々に課されているものは何かを考え、このすばらしい大館を守り続けていきたい」と誓いのことばがありました。このあと市民歌の合唱や、記念講演などが行われ成人のスタートをきりました。

## 9月はがん征圧月間

「おかしいな」と思ったら検診を

- がんが死亡原因のトップを占めるようになってから六年が経ちました。このことだけを見れば、がんと恐ろしい病気はありません。しかし、適切な予防と早期発見・早期治療に努めれば、がんを征圧することも不可能ではないのです。特に、早期に発見された胃がん、乳がん、子宮がんなどはほとんど治るといわれています。年に一回は検診を受けて安心しましょう。
- なお、十月二十一日から子宮頸がん検診を予定しています。詳しいことについては十月一日号の広報でお知らせします。
- ①胃 胃の具合が悪く、食欲がなく、好みが変わったりしないか。
- ②子宮 おりものや、不正出血はないか。
- ③乳房 乳房の中にしこりはないか。
- ④食道 飲み込むときに、つかえることはないか。
- ⑤大腸、直腸 便に血や粘液がまじったりしないか。
- ⑥肺 咳が続いたり、痰に血がまじったりしないか。
- ⑦喉頭 声がかすれたりしないか。
- ⑧舌、皮膚 治りにくい潰瘍はないか。
- ⑨腎臓、膀胱、前立腺 尿の出が悪かったり、血がまじったりしないか。

### がんの危険信号8カ条

## 9月の夜間当番医

- 9月2日(火) 立石産婦人科医院  
3日(水) 常盤医院  
4日(木) 西大館病院  
5日(金) 林内科医院  
9日(火) 丸屋医院  
10日(水) 森川医院  
11日(木) 渡辺医院  
12日(金) 渡辺胃腸科外科医院  
16日(火) 石田病院  
17日(水) 石塚医院  
18日(木) 神林外科医院  
19日(金) 小山西内医院  
23日(火) 大映整形外科医院  
24日(水) 金田一医院  
25日(木) 小松クリニック  
26日(金) 根田医院  
30日(火) 佐々木内科医院
- 診療時間・午後6時～午後10時  
確認電話・☎4219053
- なお、土曜、日曜、月曜日は市立総合病院が担当します。

## 予防接種(三種混合)のお知らせ

- 二歳から四歳までに、一期三回二期一回接種します。
- 二期一回接種(接種期) へところへとき
- 9月18日(木) 1期 保健センター  
19日(金) 1期 十二所公民館  
25日(木) 1期 花岡公民館  
26日(金) 1期 保健センター
- 当日は自宅で体温測定し、母子手帳をご持参ください。受付時間は保健センターが午後1時20分から2時、十二所・花岡公民館が午後1時30分から2時までです。

## 9月の各種相談日

- ところ・市役所会議室  
交通事故・9日、16日、25日 (10時～15時)  
法律・18日(9時半～12時半)  
家庭教育・8日、22日、29日 (9時～16時)  
社会保険・水曜日(9時半～15時)  
国税・25日 (10時～16時)

## 献血にご協力ください

- ▽9月9日(火)  
9時～15時 県立大館鳳鳴高校  
▽9月18日(木)  
9時～10時30分 御成町一丁目 角弘大館支店  
10時45分～11時40分 御成町四丁目 太田部商工  
11時50分～13時 沼館 大館地区清掃センター  
14時10分～16時20分 大館保健所  
▽9月19日(金)  
9時30分～11時20分 大茂内 大館製作所  
11時30分～12時50分 下代野 東北光輪大館工場

## 11日のゴミ収集は午前7時から

九月十一日は大館神明社祭典の交通規制により、交通の混雑が予想されます。このため、ゴミ収集は午前七時から行いますので、午前七時までにゴミを出すようお願いいたします。

## 日ごろの備えて わが身を守ろう

大正十二年の関東大震災(マグニチュード7.9)以来、日本で起きたマグニチュード7以上の地震は約四十回を数えます。地震多発国ニッポンに住むわたしたちは、常に地震災害のげつぷちに立たされている、といっても言い過ぎではありません。

地震は今のところ、いつ、どこで、どのくらいの規模で起きるか、といった予測が一般的に困難ですから、わが身を守る唯一の手立ては、日ごろの備えにあるといえるでしょう。

### ◆地震の心得十カ条

- 1 落ちてくる物に注意して ます、わが身を守る
- 2 素早く火の始末を 出口を確保する
- 3 火が出たらまず消火 あわてて戸外に飛び出さない
- 4 危険な場所に近寄らない
- 5 山崩れ、がけ崩れ、 津波に注意する
- 6 避難は徒歩で 持ち物は最少限にする
- 7 みんなで協力しあって 応急救護を
- 8 正しい情報をつかみ 余震を恐れるな
- 9
- 10

